

厚生連高岡病院 クリニカル・インディケーター

No	項目名	2010年度	2011年度	2012年度	単位	測定期間	算式
【入院】							
1	稼動病床数	560	550	550	床	2010年度－2012年度	実稼動病床数(休床除く)
2	延べ患者数	170,657	168,079	169,014	人	2010年度－2012年度	
3	1日平均入院患者数	467.6	459.2	463.1	人	2010年度－2012年度	
4	新入院患者数	11,204	11,594	11,675	人	2010年度－2012年度	
5	退院患者数	11,199	11,604	11,689	人	2010年度－2012年度	期間中の退院患者数
6	主要疾患別患者数(※1)	別紙参照	別紙参照	別紙参照	人	2010年度－2012年度	※原則としてICD3 桁分類の上位20疾患とする
7	疾病分類別患者数(※2)	別紙参照	別紙参照	別紙参照	人	2010年度－2012年度	
8	病床利用率	83.5	83.5	84.2	%	2010年度－2012年度	1日平均入院患者数/稼動病床数
9	平均在院日数	13.1	12.8	13.8	日	2010年度－2012年度	
10	病床回転率	27.9	28.6	26.4	%	2010年度－2012年度	365/平均在院日数
11	入院外来比率	144.4	143.4	139.6	%	2010年度－2012年度	延べ外来患者数/延べ入院患者数×100
【外来】							
1	新外来患者数	27,498	27,870	19,162	人	2010年度－2012年度	初診料を算定した外来患者数+他科の初診患者数(入院中の外来初診を含む)
2	延べ患者数	246,368	241,091	236,094	人	2010年度－2012年度	
3	平均通院回数	9	8.7	12.3	回	2010年度－2012年度	延べ外来患者数/新外来患者数
4	1日平均外来患者数	1018.0	996.2	971.6	人	2010年度－2012年度	延べ患者数/診療日数
5	紹介率	26.7%	32.3%	30.5%	%	2010年度－2012年度	初診患者のうち紹介患者数(入外)/初診患者数(入外) (※当院定義)
6	逆紹介率	33.0%	36.3%	57.5%	%	2010年度－2012年度	診療情報提供料数(入外)/初診患者数(入外) (※当院定義)
7	救急車搬送患者数	2,605	2,540	2,789	人	2010年度－2012年度	・救急車で搬送された全ての患者で再診患者、外泊患者等を含む。 ・医療機関に所属する救急自動車(ドクターカー: 自院、他院を含

厚生連高岡病院 クリニカル・インディケーター

No	項目名	2010年度	2011年度	2012年度	単位	測定期間	算式
【死亡患者】							
1	死亡退院数	604	570	618	人	2010年度－2012年度	救命救急外来死亡患者含む
2	粗死亡率	5.4	4.9	5.3	%	2010年度－2012年度	死亡患者数／退院患者数
3	精死亡率	3.8%	3.4%	3.9%	%	2010年度－2012年度	全死亡患者数－入院後48時間以内死亡／退院患者数
4	剖検数	6	6	3	件	2010年度－2012年度	
5	剖検率	1.0	1.1	0.5	%	2010年度－2012年度	・剖検数／死亡退院患者数×100
【手術】							
1	施設基準に掲げる手術件数(※3)	別紙参照	別紙参照	別紙参照	件	2010年度－2012年度	医科点数表第2表第10部手術の通則の5及び6に掲げる手術の件数(2007・8・9年1月から12月までの件数)
2	入院手術件数	3,733	3,600	3,726	件	2010年度－2012年度	手術室利用件数
3	全身麻酔件数	2,180	2,277	2,354	件	2010年度－2012年度	期間中の実施件数
4	硬膜外麻酔	185	121	71	件	2010年度－2012年度	期間中の実施件数
5	脊椎麻酔	258	265	238	件	2010年度－2012年度	期間中の実施件数
6	緊急時間外手術件数	202	207	196	件	2010年度－2012年度	実数
7	重症入院患者の手術全身麻酔件数	264	270	213	件	2010年度－2012年度	実数
8	緊急帝王切開数	33	41	30	件	2010年度－2012年度	実数
【医療安全】							
1	医療事故発生率	0.03	0.02	0.02	%	2010年度－2012年度	分子：公表基準による医療事故(レベル3b以上)の年間件数 分母：インシデントレポート報告数

厚生連高岡病院 クリニカル・インディケータ

No	項目名	2010年度	2011年度	2012年度	単位	測定期間	算式
【その他】							
1	医療従事者数	881	909	932	人	定点	常勤換算人数(4月1日付)
2	材料比率	6.4%	6.5%	4.4%	%	2010年度-2012年度	材料費総額/医業収入
3	医薬品比率	26.4%	27.1%	25.4%	%	2010年度-2012年度	薬剤費総額/医業収入
4	査定率	0.122	0.214	0.217	%	2010年度-2012年度	(請求点数-確定点数)/請求点数
5	研修医受入れ人数	3	11	11	人	2010年度-2012年度	4月1日における人数 <単独型臨床研修病院>
6	指導医数	28	35	37	人	2010年度-2012年度	※指導医は、臨床研修病院の基準にあるように、7年以上の臨床経験を有するものであって、臨床研修医指導セミナーを受講した者(4月1日現在届出数)
7	医療相談件数	123	105	72	件	2010年度-2012年度	医療相談室等で受けた相談・苦情件数
8	がん患者相談件数	370	146	183	件	2010年度-2012年度	
9	診療情報の開示件数	7	9	7	件	2010年度-2012年度	年間の総開示件数
10	セカンドオピニオン件数	10	9	6	件	2010年度-2012年度	新規相談件数
11	患者対看護職員数	7:1	7:1	7:1		2010年度-2012年度	看護体制(平成20年7月から7:1)
12	認定看護師数	3	4	6	人	2010年度-2012年度	日本看護協会が定める認定看護師の有資格者数(H21.3.31現在)
13	認定実務実習指導薬剤師	3	3	3	人	2010年度-2012年度	日本病院薬剤師会が定める長期実務実習指導薬剤師の有資格者
14	院外処方箋率	36.4	38.7	36.8	%	2010年度-2012年度	院外処方箋枚数/外来処方箋枚数
15	後発品利用率	6.2	7.0	7.1	%	2010年度-2012年度	採用後発品医薬品数/全採用医薬品数
16	治験新規契約件数	1	2	0	件	2010年度-2012年度	※新規契約
17	治験の実施症例件数	2	7	4	件	2010年度-2012年度	実数
18	薬剤管理指導料算定件数	3147	3560	3710	件	2010年度-2012年度	実数
19	外来で化学療法を行った延べ患者数	3660	3649	4398	人	2010年-2012年	実数
20	無菌製剤処理科算定件数	9069	9488	8775	件	2010年度-2012年度	実数
21	10例以上適用したクリニカルパス(クリティカルパス)の数	143	164	154	本	2010年度-2012年度	実数
22	クリニカルパス種類数	15	27	7	種	2010年度-2012年度	作成したクリニカルパスの種類
23	クリニカルパス適用率	58.5	64.3	66.6	%	2010年度-2012年度	クリニカルパス適用患者数/退院患者数
24	新生児のうち、出生時体重が1,500g未満数	11	8	5	人	2010年度-2012年度	出生時体重が1,500g未満の産児数
25	新生児特定集中治療室(NICU)実患者	163	151	153	人	2010年度-2012年度	実数
26	組織診病理診断件数	9936	9820	9675	件	2010年度-2012年度	実数
27	術中迅速診断件数	323	323	294	件	2010年度-2012年度	実数
28	褥創発生率	0.95	1.10	1.10	%	2010年度-2012年度	分子:新規褥創発生患者数 分母:当該月入院患者数
29	直線加速器による定位放射線治療患者	13	17	13	人	2010年度-2012年度	実数
30	放射線治療件数	6260	6480	6413	件	2010年度-2012年度	年間の放射線治療実施件数
31	CT撮影件数	19868	19721	22639	件	2010年度-2012年度	年間のコンピュータ断層撮影件数
32	MRI撮影件数	7676	7584	6454	件	2010年度-2012年度	年間の磁気共鳴画像撮影件数
33	脳梗塞の早期リハビリテーション実施率	55.6	60.9	71.7	%	2010年度-2012年度	分子:入院4日以内にリハビリテーションが開始された患者数 分母:最も医療資源を投入した病名が脳梗塞の患者数、緊急入院に限る
34	職員のインフルエンザワクチン接種率	91.4	90.7	91.5	%	2010年度-2012年度	自施設でインフルエンザワクチンを接種した職員数(分子)/院内職員対象インフルエンザワクチン接種を開始した月の初日に在職している非常勤職員を含む病院職員数(派遣職員を除く)(分母)
35	職員の健診受診率	96.8	95.9	95.8	%	2010年度-2012年度	事業所健診の受診者数(分子)/健診対象職員数(4月時点)(分母)
36	公開講座等(セミナー)の主催数	23	24	31	件	2010年度-2012年度	実数

※1 主要疾患別退院患者数

(平成22年度)

ICD10	病名	
C34	肺の悪性新生物	560
K63	大腸ポリープ・結腸ポリープ	517
I20	狭心症	434
H25	白内障	349
C18	結腸の悪性新生物	301
C16	胃の悪性新生物	284
O80	自然分娩	279
J18	肺炎・気管支肺炎	259
I84	痔核・内痔核	226
I63	脳梗塞	199
I50	心不全・うっ血性心不全	155
C22	肝・胆管細胞の悪性新生物	153
K56	イレウス	145
C20	直腸癌	134
K80	総胆管結石・胆石性胆のう炎	127
S72	右大腿骨頸部骨折・大腿骨骨幹部骨折	126
C67	膀胱癌	119
C61	前立腺癌	111
E11	2型糖尿病	107
S06	脳振盪・脳挫傷	102
	総計	11253

(平成23年度)

ICD10	病名	
C34	肺の悪性新生物	623
K63	大腸ポリープ・結腸ポリープ	618
H25	白内障	457
I20	狭心症	407
C18	結腸の悪性新生物	403
C16	胃の悪性新生物	282
J18	肺炎・気管支肺炎	280
O80	自然分娩	247
I63	脳梗塞	186
I50	心不全・うっ血性心不全	173
I84	痔核・内痔核	170
C61	前立腺癌	144
K80	総胆管結石・胆石性胆のう炎	135
C20	直腸癌	133
C22	肝・胆管細胞の悪性新生物	132
S72	大腿骨頸部骨折・大腿骨骨幹部骨折	123
C50	乳癌	121
E11	2型糖尿病	118
I48	心房細動	114
S06	脳振盪・脳挫傷	114
	総計	11577

(平成24年度)

ICD10	病名	
C34	肺の悪性新生物	598
K63	大腸ポリープ・結腸ポリープ	589
H25	白内障	497
I20	狭心症	485
C18	結腸の悪性新生物	308
C16	胃の悪性新生物	280
O80	自然分娩	263
I84	痔核・内痔核	238
J18	肺炎・気管支肺炎	234
I63	脳梗塞	189
I50	心不全・うっ血性心不全	184
C20	直腸癌	179
K80	総胆管結石・胆石性胆のう炎	154
C83	大細胞型びまん性リンパ腫	145
E11	2型糖尿病	136
J69	誤嚥性肺炎	135
K57	結腸憩室症	128
C22	肝・胆管細胞の悪性新生物	128
C61	前立腺癌	122
S06	脳振盪・脳挫傷	117
	総計	11651

※2 疾病分類別患者数・平均在院日数

(平成22年度退院患者)

	分類	患者数	平均在院日数
I	感染症及び寄生虫症(A00-B99)	239	15.4
II	新生物(C00-D48)	2927	15.9
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50-D89)	82	13.8
IV	内分泌、栄養および代謝疾患(E00-E90)	206	18.5
V	精神および行動の障害(F00-F99)	11	27.1
VI	神経系の疾患(G00-G99)	206	23.0
VII	眼および付属器の疾患(H00-H59)	539	4.2
VIII	耳および乳様突起の疾患(H60-H95)	117	5.3
IX	循環系の疾患(I00-I99)	1636	17.3
X	呼吸系の疾患(J00-J99)	1002	12.2
X I	消化系の疾患(K00-K93)	1532	8.4
X II	皮膚および皮下組織の疾患(L00-L99)	67	16.1
X III	筋骨格系および結合組織の疾患(M00-M99)	396	16.4
X IV	尿路生殖系の疾患(N00-N99)	520	12.2
X V	妊娠、分娩および産褥(O00-O99)	541	9.3
X VI	周産期に発生した主要病態(P00-P96)	213	10.2
X VII	先天奇形、変形、および染色体異常(Q00-Q99)	167	4.1
X VIII	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見(R00-R99)	123	14.1
X IX	損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00-T98)	704	24.3
X X	傷病および死亡の外因(V01-Y98)		
X X I	健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用(Z00-Z99)	25	10.4

(平成23年度退院患者)

	分類	患者数	平均在院日数
I	感染症及び寄生虫症(A00-B99)	248	14.0
II	新生物(C00-D48)	3213	15.7
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50-D89)	58	21.8
IV	内分泌、栄養および代謝疾患(E00-E90)	224	21.1
V	精神および行動の障害(F00-F99)	23	14.3
VI	神経系の疾患(G00-G99)	204	16.4
VII	眼および付属器の疾患(H00-H59)	527	4.5
VIII	耳および乳様突起の疾患(H60-H95)	108	7.6
IX	循環系の疾患(I00-I99)	1593	17.4
X	呼吸系の疾患(J00-J99)	1034	12.5
X I	消化系の疾患(K00-K93)	1569	8.8
X II	皮膚および皮下組織の疾患(L00-L99)	91	24.2
X III	筋骨格系および結合組織の疾患(M00-M99)	374	18.7
X IV	尿路生殖系の疾患(N00-N99)	544	12.1
X V	妊娠、分娩および産褥(O00-O99)	502	11.5
X VI	周産期に発生した主要病態(P00-P96)	227	8.7
X VII	先天奇形、変形、および染色体異常(Q00-Q99)	106	3.9
X VIII	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見(R00-R99)	107	18.1
X IX	損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00-T98)	818	22.4
X X	傷病および死亡の外因(V01-Y98)		
X X I	健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用(Z00-Z99)	7	76.4

(平成24年度退院患者)

	分類	患者数	平均在院日数
I	感染症及び寄生虫症(A00-B99)	214	14.7
II	新生物(C00-D48)	3029	17.0
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50-D89)	61	19.4
IV	内分泌、栄養および代謝疾患(E00-E90)	291	17.6
V	精神および行動の障害(F00-F99)	26	6.2
VI	神経系の疾患(G00-G99)	191	29.3
VII	眼および付属器の疾患(H00-H59)	623	4.3
VIII	耳および乳様突起の疾患(H60-H95)	129	6.7
IX	循環系の疾患(I00-I99)	1778	16.1
X	呼吸系の疾患(J00-J99)	979	12.2
X I	消化系の疾患(K00-K93)	1656	8.9
X II	皮膚および皮下組織の疾患(L00-L99)	104	20.9
X III	筋骨格系および結合組織の疾患(M00-M99)	337	20.8
X IV	尿路生殖系の疾患(N00-N99)	559	12.3
X V	妊娠、分娩および産褥(O00-O99)	514	11.9
X VI	周産期に発生した主要病態(P00-P96)	185	11.3
X VII	先天奇形、変形、および染色体異常(Q00-Q99)	33	14.6
X VIII	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見(R00-R99)	119	7.4
X IX	損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00-T98)	815	20.1
X X	傷病および死亡の外因(V01-Y98)		
X X I	健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用(Z00-Z99)	8	19.4

※3 医科点数表第2表第10部手術の通則の5及び6に掲げる手術		手術件数		
区分1に分類される手術	2010年	2011年	2012年	
ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	35	33	28	
イ 黄斑下手術等	131	56	72	
ウ 鼓室形成手術等	24	17	17	
エ 肺悪性腫瘍手術等	130	116	133	
オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術	110	135	121	

区分2に分類される手術	2010年	2011年	2012年
ア 靭帯断裂形成手術等	13	26	14
イ 水頭症手術等	10	20	15
ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	1	2	0
エ 尿道形成手術等	22	24	21
オ 角膜移植術	0	0	0
カ 肝切除術等	31	41	39
キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	16	4	10

区分3に分類される手術	2010年	2011年	2012年
ア 上顎骨形成術等	2	1	2
イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	14	10	8
ウ バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	4	4	2
エ 母指化手術等	0	0	0
オ 内反足手術等	0	0	0
カ 食道切除再建術等	3	9	11
キ 同種腎移植術等	0	0	0

その他の区分に分類される手術	2010年	2011年	2012年
4 人工関節置換術	47	70	76
5 乳児外科施設基準対象手術	0	0	0
6 ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	33	39	37
7 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む。)及び体外循環を要する手術	40	35	37
8 経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	179	173	212

※1 手術件数は、各年1月から12月までのそれぞれ1年間の実績